みんなでチャレンジ!

張しNO分。



参加者には

SDGsグッズを プレゼ*`*ント



学校やお家で良べ物を残しちゃう ことってないかな?? 本来食べられるのに捨てられて しまう食品を【食品ロス】というんだ。 食べ残しNOゲームをやりながら、 【食品ロス】について楽しく学んで、 減らす方法をみんなで考えてみよう!

程:令和7年11月2日(日) Н

舑 間:10時~11時30分

13時30分~15時

場 所:稲城市立iプラザ

(京王線若葉台駅前)

象:小学校3~6年生の親子 対

(5、6年生は児童のみも可)

参加費:無料

「食べ残しNOゲーム」

ってなあに?

当時、小学6年生の栗田さんが 考案したゲームだよ!

「食品ロス」の中でも外食(外で 食べる食事)について学べるよ。 皆さんには、色々なお店の店長 さんになって、食品口

> を出さないように お客さんに食事を 提供しよう人





【電話番号】042-378-2111(内線272)

【受付時間】平日8時30分~17時 ※土日祝除く

締め切り:10月30日(木)17時まで(事前申込順)



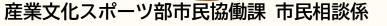












【協力】公益財団法人 東京都環境公社

【主催】稲城市消費生活センター運営協議会、稲城市











ゲームってどんなことをするの?

🚹 お店の店主になってチャレンジ!

パスタ屋さん、すし屋さん、ラーメン屋さん、パン屋さんの中から 選んで、自分のお店を経営しよう。

2 お客さんに食事を提供

お客さんによって「食べられる量」と「持っているお金」が違う! その条件に合わせてグラム数と値段が書かれたメニューカードで、 お客さんに食事を提供しよう!

これは<u>「食べ残しN0ゲーム」</u>。 食べ残しが発生したら良くないことが起こる・・・??





このゲームで学べること

食品ロスって どうしておこるの?

ゲームを通して、その理由を 知り、解決策を学べます。 ● 「食品ロスを減らそう」 という気持ちが育つ!

参加した子供の中には「食品ロスについて「理解出来た」「自分の意識が変わった」と感じた報告もあります。」